

きゅうみいけたんこうみかわでんてつへんでんしょ しんごうでんざいかぶしきがいしゃほんしゃ  
**旧三池炭鉱三川電鉄変電所 (信号電材株式会社本社)**



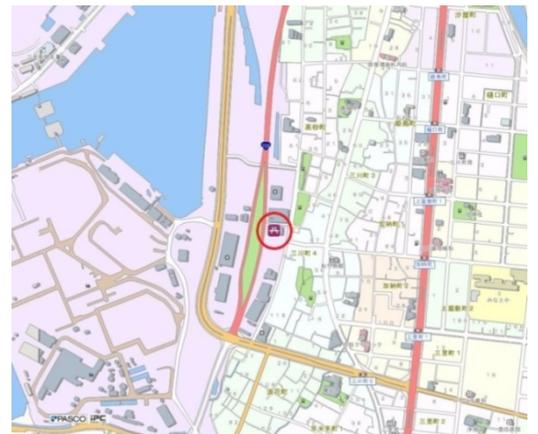
- **規模** れんが造スレート葺平屋建、東西約33m、南北約17m
- **建築年代** 昭和42年
- **外観の特徴** 平屋建の建物は、イギリス積みに組んだれんが造で、スレート葺きの切妻屋根が2棟接して並んだ形になっている。長さは、東西約33m、南北17mである。窓は、窓台に砂岩を用い、上部がアーチ状になっている。また、内部を仕切る壁は、柱と柱の間がアーチ状にくり抜かれている。
- **指定の理由**

明治40（1907）年建設の四山発電所で起こした電力を、鉄道用に変電する施設として、明治42（1909）年に発電所の南隣に建造されたもので、当初は四山変電所と呼ばれていた。三池炭鉱閉山後は、株式会社サンデンの本社屋として使用された後、信号電材株式会社の本社事務所となりモダンな姿に生まれ変わっている。

近代化遺産の保存は、活用を伴わなければ保存が困難な場合が多く、本建物は理想的な利用形態といえる。

平成12（2000）年には国の登録文化財に指定されており、日本の近代史・産業史を知るうえで極めて貴重な施設である。

- **所在地** 大牟田市新港町1番地30



[👉 地図ナビにリンクしています](#)